

第13回 香川周産期カンファレンスご案内

謹啓 時下、先生にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、第13回香川周産期カンファレンスを、下記の要領にて開催致します。
ご多忙中とは存じますが、是非とも御参加頂きますようお願い申し上げます。

記

日時：平成29年11月17日（金） 18：10～20：40

場所：JR ホテルクレメント高松 3階 飛天 東 高松市浜ノ町1-1 TEL(087)811-1111

【製品紹介】 18：10～18：20 CSL ベーリング株式会社

【開会のご挨拶】 18：20～18：25 高田 雅代 先生

【一般演題】 18：25～18：45

座長：香川大学医学部 母子科学講座周産期学婦人科学 田中 宏和 先生

演者：香川大学医学部 母子科学講座周産期学婦人科学 山本 健太 先生

「癒着胎盤による産後の過剰出血のため子宮全摘術を行った一例」

演者：香川県立中央病院 矢野 肇子 先生

「内腸骨バルーン閉塞術を用いて帝王切開術を行った2症例」

【ガイドライン案内】 18：45～18：55

「産婦人科診療ガイドライン ー産科編2017ー」について

香川大学医学部 母子科学講座周産期学婦人科学 田中 宏和 先生

【教育講演】 18:55 ～ 19:35

座長：香川県立中央病院 高田 雅代 先生

演者：岡山医療センター 産科・婦人科 診療部長 多田 克彦 先生

「前置胎盤症例は全て妊娠37週末までに分娩すべきか」

【特別講演】 19:40 ～ 20:40

座長：香川大学医学部 母子科学講座周産期学婦人科学 教授 秦 利之 先生

演者：川崎医科大学附属病院 産婦人科 教授 下屋 浩一郎 先生

『帝王切開 Up to date（出血・癒着のコントロールを含めて）』

【閉会のご挨拶】

※ 会則により会費¥1,000を当日徴収致します（学生及び初期研修医・新人助産師1年目は無料）

※ 本研修会は日本産科婦人科学会、日本産婦人科医会、日本周産期・新生児医学会の研修単位の対象研修会です

※ 特別講演は日本専門医機構の専門医申請に必要な「産婦人科領域講習」の単位付与対象の予定です

（e 医学会カードをご持参下さい）

※ 会の終了後、意見交換の場を玉藻 東にてご用意いたしております。

共催 香川周産期カンファレンス

香川産科婦人科学会

香川県産婦人科医会

CSLベーリング(株)